

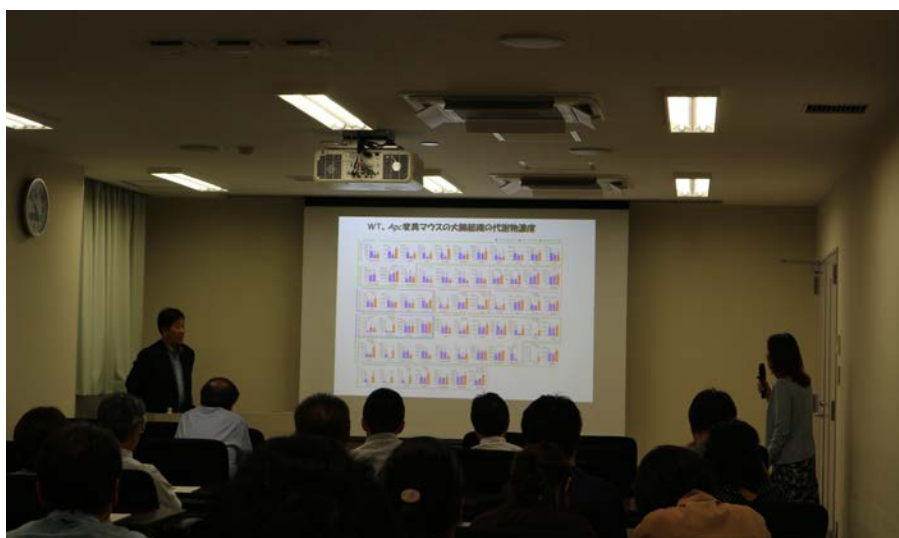
「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2018年10月4日

10月4日（木）に、金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室において、慶応義塾大学先端生命科学研究所 教授 曾我朋義先生 をお招きして、がん進展制御研究所セミナーを開催しました。

セミナーでは、マルチオミクスによる ATP 産生、がん免疫細胞、大腸がんの進展に伴う代謝変化について講演していただき、大変有意義なセミナーとなりました。

セミナーには、研究所内外の教職員、大学院生等約40名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



マルチオミクスによる大腸がん の代謝制御機構の解明

慶應義塾大学 先端生命科学研究所

教授

曾我 朋義 先生

日 時：平成30年10月4日（木）
16時～17時

場 所：がん進展制御研究所 会議室

がんは代謝を切り換えて解糖系などを亢進することが知られているが機序は不明である。我々は、大腸がん患者の臨床組織のマルチオミクス解析によって、代謝は腺腫の段階で変化し、ステージによらないことや大腸がんのできる遺伝子の変異では、代謝が変化しないことやMYCが215の代謝反応を制御していることを見いだした。詳細を報告したい。

[参考文献] Satoh K. et al. Proc. Natl. Acad. Sci. USA 114, E7697-E7706, 2017